

研 修 報 告 書

令和 5 年 5 月 2 日

長浜市議会議長 様

長浜市議会議員 藤井



私が出席した次の研修の結果について報告します。

記

1. 研修名 湖北長浜の地域医療と病院再編を考える
2. 研修日時 令和 5 年 4 月 29 日 (土) 14 時から 16 時
3. 研修場所 臨湖
4. 研修テーマ どうする長浜、これからの医療を考える
5. 講師 城西大学経営学部教授 伊関友伸氏
6. 調査内容感想等

・研修の目的

持続可能な医療提供体制を確立するために、まずは現行の医療提供体制の課題を把握し、具体的な再編の方法を理解することが重要です。さらに、成功した事例を学ぶことで、再編のプロセスとその成果について深く理解することができます。また、将来の医療提供のビジョンを学ぶことで、長浜市民が目指すべき方向性を明確にします。市民、行政、医療従事者などの協力と連携が不可欠であり、これにより医療の質の向上、無駄のない資源の使い方、患者へのアクセス改善といった具体的な成果に繋がることを認識することを目的とします。

・研修の内容

講演者紹介

城西大学経営学部教授 伊関友伸氏は、地域医療の専門家として多くの病院の統合や再編に関わってきた経験を持つ著名な専門家です。今回の講演では、病院再編の重要性とその具体的なアプローチについてお話いただきました。

- ・研修の結果を本市にどのように反映させるか

伊関友伸教授の講演を受け、市政において病院再編に関する具体的な施策を展開します。人材確保のためには、研修プログラムの強化を行い、急性期医療の集約化には役割分担や設備投資の最適化を促進します。医療従事者への配慮とリスペクトを重視します。市民の当事者意識を高めるためには、市民参加型のイベントや広報活動を通じて情報発信を行います。これらにより、持続可能な医療提供体制の確立を目指し、市民の医療サービスへの信頼と満足度を向上させます。